

【松原公園周辺における歴史と文化を活かしたまちづくり懇話会】

市村記念体育館の利活用について

●基本コンセプト

幕末維新の佐賀では未来を見据え、佐賀を、日本を切り拓くため、発見と掛け合わせの化学反応から数々の偉業を生み出しました。様々な課題を抱える“今の時代”も、社会や世の中にとって必要なことを発見し、デザインすることが求められています。言わば「現代の維新をもたらす場」が求められています。

現代に必要な維新とは何か？これを探り、新生市村記念体育館のコンセプトを下記のように設定しました。

創造力維新

Crossing Creation

見つける、掛け合わさる、そして未来につながるデザインが始まる。

自ら新しい何かを生み出す人々が集い、革新につながる創造・デザイン

“未来を創り出す融合”を生み出します

●受け継ぐべきもの

事業の基本方針と目指すもの

佐賀の近代を支えてきた志を継承しながら、
佐賀の未来をデザインし、文化を創造する



受け継ぐべきDNA

時空を超えて未来の社会にも
影響を与える“デザインカ”
市村 清 坂倉 準三



時空を超えて、変化対応しながら成長していく力
50年後、100年後、150年後の社会にも通じる力、“デザインカ”を育む

●佐賀における文化創造・未来デザインのあり方とは

**課題発見・解決に向けた活動を促し、掛け合わせ
新しい価値をデザイン、実現することで
文化・芸術活動へとつなぐ**

- ・課題を感じている人が、なだらかに答えへと辿り着ける可能性を高める。
- ・自ら課題を発見し課題解決を進める、持続可能でレジリエンスな活動をする。
- ・地域の資源やコンテンツを掛け合わせて、新たな価値をつくる。
- ・地域で好循環を生み、それをより大きな市場（全国・世界）まで広げていく。
- ・これらを通じて、佐賀の文化・芸術活動を活性化し、佐賀の魅力を向上させる。